

📍 展示スペース

飼育員の手作りパネルや普段見られないコウノトリの剥製や卵を見ることができます。



野田市限定
コウノトリグッズ
販売



野田市限定
LINEスタンプ



イメージ図
(作業中)

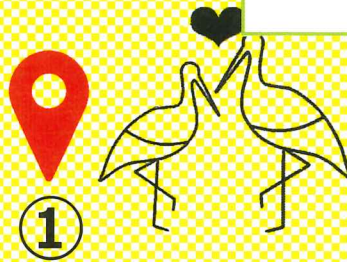
観察のお願い

- ◆大きな音や大声を上げないください。
- ◆飼育管理棟内及び施設周辺での飲食はご遠慮ください。
- ◆観察スペースのガラスをたたかないください。

📄 飼育レポート

現時点のリーフレット (案)

※変更となる場合がございます。



オス (愛称:コウくん)
メス (愛称:コウちゃん)



(愛称:サクラ)

生物多様性のシンボルコウノトリ



コウノトリは、湿地や水田などでは食物連鎖のピラミッドの頂点にいる存在で、魚、カエル、虫など、様々な生物を餌とします。つまり、コウノトリのすみ場所には餌となるこれら様々な生物が息できる環境がある、ということを示しています。

コウノトリは、その場所に豊かな自然があるということを証明しており、そこで暮らす人間にとっても安心・安全な環境にあるといえます。野田市でも、多くの生き物がみられるようになり、近年では多くの野外コウノトリが飛来し滞留しています。

野田市の飼育・繁殖・放鳥の経緯

2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (令和元年)	2020年 (令和2年)	2021年 (令和3年)	
多摩動物公園からコウノトリ2羽を譲受、飼育開始 愛称:コウくん(オス) コウちゃん(メス)	孵化3羽 (1羽死亡) 愛称:アカリ(メス) ミライ(メス) ミライは、兵庫県立コウノトリの郷公園で馴化訓練中、アカリは肺炎により死亡	孵化3羽 (1羽死亡) 6月4日放鳥 愛称:まぎな(オス) ひかる(オス) ひかるは、関東初野外繁殖個体	孵化3羽 (1羽死亡) 6月2日放鳥 愛称:きらら(メス) りく(オス) だいぢ(オス) ※3羽は放鳥後、事故により死亡	孵化3羽 (うち2羽死亡) 7月1日放鳥 愛称:たいよう(オス)	孵化3羽 (1羽死亡) 愛称:つばき(オス) サクキ(メス) つばきは2021年(令和3年)に母の郷文化自然園に譲渡	関東初放鳥試験 孵化3羽 7月23日放鳥 愛称:ま(あひ)(メス) 未来(みき)(メス) 翔(しょう)(オス) ※まは、事故により死亡	孵化3羽 (2羽死亡) 6月17日放鳥 愛称:ヤマト(オス) 2020年(令和3年)より江川地区に長期滞留	孵化2羽 7月3日放鳥 愛称:カズ(オス)、レイ(メス) レイは平成28年生まれのひかるとペアとなり野外繁殖している。	孵化2羽 8月11日放鳥 愛称:リン(メス)、ミスエ(オス)	

※このパンフレットは2022年●月現在で作成されたものです。